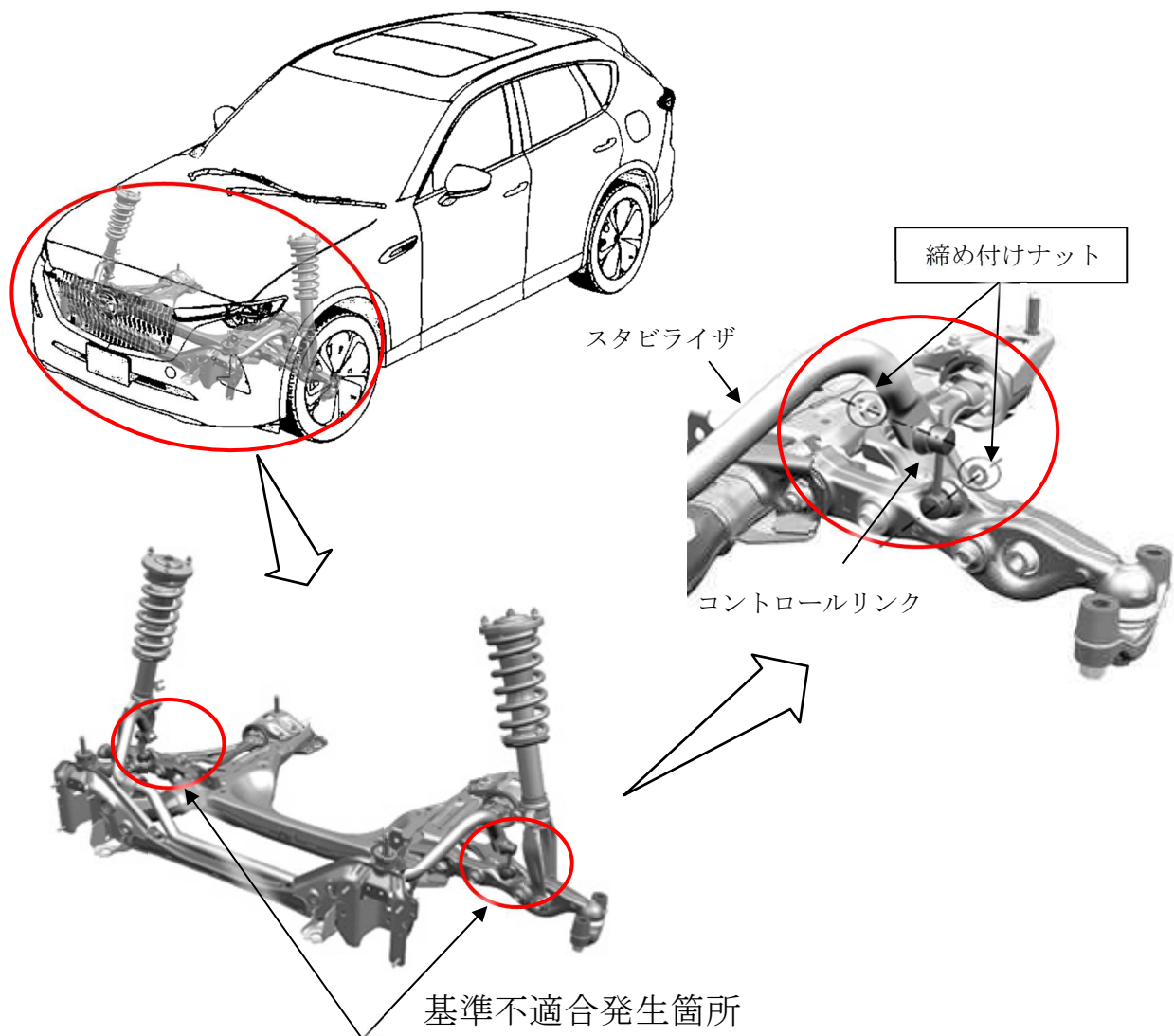


改善箇所説明図①



フロントスタビライザにおいて、コントロールリンクを固定するナットの締め付けトルクの設定が不適切なため、段差の乗り越え等でフロントスタビライザに捻じれが加わった際の入力により締め付けナットが緩み、がたつきや異音が発生することがある。そのため、保安基準第14条の緩衝装置に求められる要件を満たさないおそれがある。

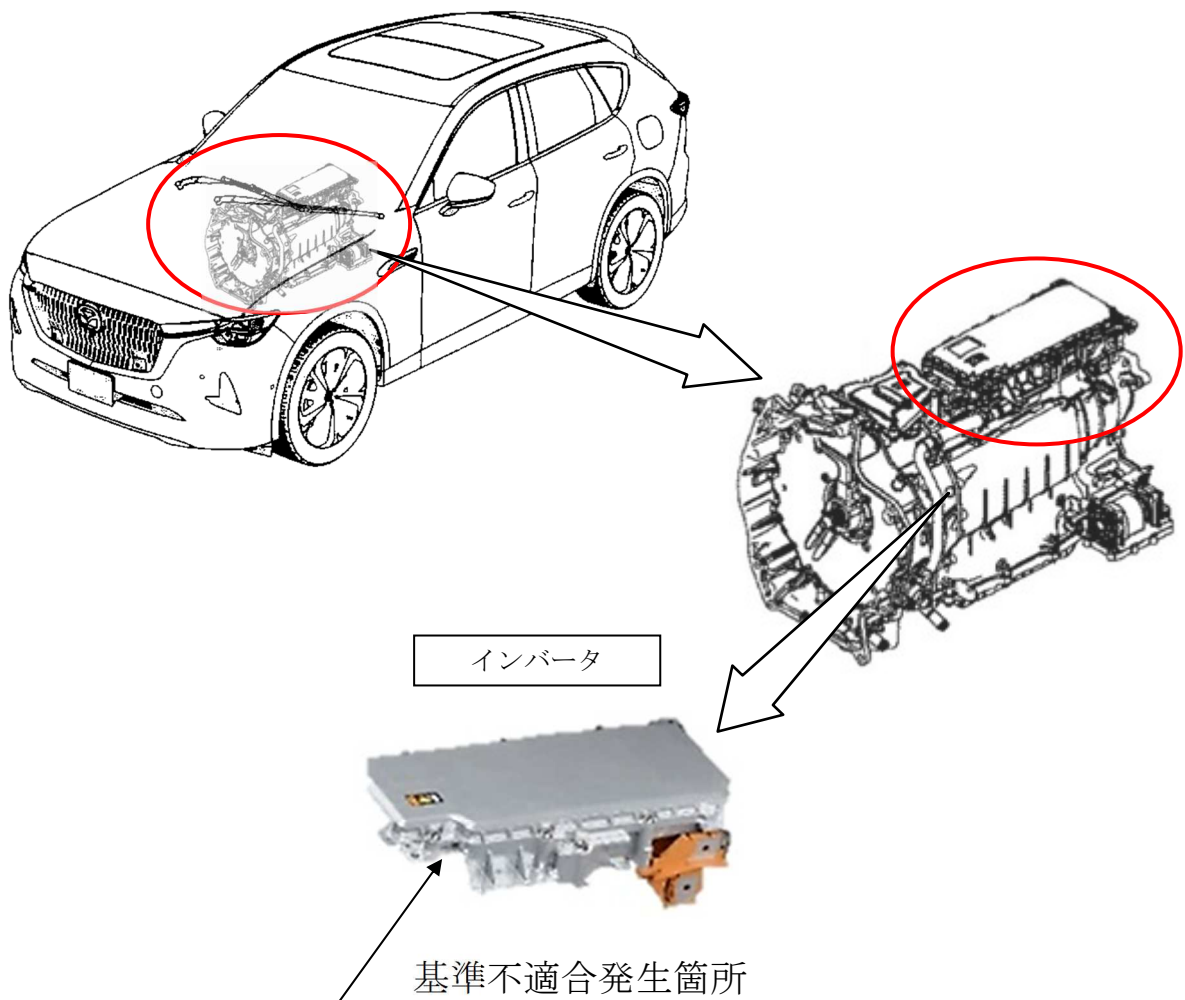
改善の内容

全車両、コントロールリンクを固定するナットを変更した規定トルクで締め付ける。

識別：左リヤドア・ロアヒンジ取付けボルト(下側)の頭に黄ペンを塗布する。

注) は、締め付ける部品を示す。

改善箇所説明図②



電力変換装置（インバータ）において、インバータ起動制御プログラムが不適切なため、エンジンを始動する際にインバータを起動できず、エンジンが始動しないことがある。またハイブリッドシステムの異常を知らせるメッセージがメータ内ディスプレイに表示されるおそれがある。

改善の内容

全車両、インバータの制御プログラムを対策プログラムに書き換える。

識別：左リヤドア・ロアヒンジ取付けボルト（下側）の頭に黄ペンを塗布する。

注) は、プログラムを書き換える部品を示す。